

AN INTERNATIONAL CONFERENCE ON CRITICAL URBAN ISSUES



Smart & Shrinking Cities: International Perspective

OSAKA IBARAKI CAMPUS, RITSUMEIKAN UNIVERSITY

立命館大学 大阪いばらきキャンパス (OIC) 国際カンファレンス
スマート&シュリンキングシティ：国際的視点から

両日とも
参加費無料

同時通訳あり

Day1 2019 **2.23** Sat. 13:00-17:50 Public Symposium [シンポジウム]

13:00	Registration
13:30-15:30	Smart & Shrinking Cities: International Perspective 1 Smart City Issues in the world スマートシティに関する最先端の研究を国内外の研究者が報告します。
15:30-16:30	Poster Session 本学研究者による研究成果をポスター形式で発表し、参加者間の研究交流をはかります。
16:30-17:10	Smart & Shrinking Cities: International Perspective 2 Smart and Shrinking Integration in Modern Cities 日本で進む都市のスマート化と縮小を考慮した都市政策のあり方を本学研究者が報告します。
17:10-17:50	Panel Discussion 各報告と議論に基づき、スマートシティや縮小都市など現代都市の研究や政策のあり方を総合的に議論します。
18:00-19:00	Reception 懇親会

Day2 2019 **2.24** Sun. 9:00-17:00 Excursion [バスツアー・現地視察]

Sustainable and Environment Model City Project in Sakai City

会場：堺市役所、堺市博物館、堺伝統産業会館、利晶の杜 ※昼食付き（ハラル対応）

関西の代表的な環境モデル都市・SDGs未来都市であり、歴史・文化と社会と経済の統合的向上と環境保全の創造に先駆的に取り組んでいる堺市を視察します。堺市のさまざまな施策や実践を通じて、今後の都市政策の方向性を検討していきます。

Itinerary : Sakai City Hall, Sakai City Traditional Crafts Museum, Sakai Plaza of Rikyu and Akiko (with Japanese tea ceremony)

* Halal lunch will be provided

Application 申込方法

シンポジウム、レセプション、現地視察ともに事前申込が必要です

<http://urx2.nu/P3U5>

締切 2019年2月8日(金)



Talk to us お問い合わせ

立命館大学 研究部 OICリサーチオフィス 担当：川村

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150

TEL:072-665-2570 Email: oicro@st.ritsumei.ac.jp

Venue 会場案内

立命館大学大阪いばらきキャンパス(OIC)

C棟4階C471 (詳しくは当日の会場案内をご覧ください)

※2月24日(日)Excursion[バスツアー・現地視察]にお申し込み頂いた方には、集合時間・場所を別途ご案内します。

交通
アクセス

● JR茨木駅から徒歩5分 ● 阪急南茨木駅から徒歩10分

● 大阪モノレール宇野辺駅から徒歩7分

※ご来場は公共交通機関をご利用ください。

Hosted by Research and Development Institute on Regional Information(RDIRI), Research Center for Sustainability Science(RCS), and Asia - Japan Research Institute(AJI) at Ritsumeikan University In cooperation with Sakai City

共催：地域情報研究所、サステナビリティ学研究センター、アジア日本研究所 協力：堺市

Smart & Shrinking Cities: International Perspective

立命館大学は複数の研究所・センターで都市に関する研究を推進しています。現在これらの研究の中でも「スマートシティ」と「都市縮小」は大きな課題となっています。このような都市の変貌は、日本のみならず先進国に共通した重大なテーマです。現代都市の急速な変化は今後の経済、社会、環境、文化などあらゆる面において重大な影響をおよぼします。

立命館大学では、大阪いばらきキャンパス(OIC)において「スマート&シュリンキングシティ：国際的視点から」と題した国際カンファレンスを2019年2月23日(土)・24日(日)の2日間にわたって開催します。この会議は立命館大学に所属する地域情報研究所(RDIRI)、サステナビリティ学研究センター(RCS)、アジア・日本研究所(AJI)の3つの研究機関が共催し、アメリカのコーネル大学・ノースウエスタン大学を拠点に展開されている国際的政策プラットフォームMeridian180の協力によって実施されます。

本カンファレンスでは、立命館大学の各プロジェクトの研究リーダーとともに、海外の有力な研究者をお招きし、統合的かつ国境を越えた視点で、「スマート&シュリンキングシティ」の課題を提示し、議論を深めていきます。さらには、関西の環境モデル都市である堺市の実践を実地見学することを通じて、今後の都市政策のあり方についても検討していきます。

Day1 2019 **2.23** Sat.13:00-17:50 Public Symposium [シンポジウム]

Speakers



Chris Pettit

Professor of Urban Science
University of New South Wales, Australia



Vanessa Vardon

Director, Chicago Forum on Global Cities
Chicago Council on Global Affairs



Tomoyuki Chikamoto

Professor of Architecture
Director, Research Center for
Sustainability Science
Ritsumeikan University



Tomohiko Yoshida

Professor of Urban Planning
Project Leader, Asia - Japan
Research Institute
Ritsumeikan University



Hiroyuki Mori

Professor of Urban Economy and Finance
Director, Research and Development Institute on Regional Information
Ritsumeikan University

Day2 2019 **2.24** Sun. 9:00-17:00 Excursion [バスツアー・現地視察]

現地視察案内(OIC出発時間:9:00、OIC解散時間:17:00)

堺市役所

堺市における環境モデル都市の取り組み等について各担当部局から報告してもらいます。

堺市博物館

堺市の歴史に触れながら、歴史環境の保全と都市のあり方を考えます。

堺伝統産業会館

堺市の伝統産業の実地見学を通じて、現代都市の経済政策を考えます。

利晶の杜

堺市の文化を振り返り、茶の湯体験を通じた文化政策をみていきます。